

沖縄キリスト教学院大学
2019年度 前期
授業改善アンケート結果報告書

2019年 11月 11日

IRセンター

はじめに

授業改善アンケートは、学生たちとともに授業を創るという理念のもと、学生の回答に対する教員のコメントを付記し、集計結果とともにイントラネットで公開することで、授業改善の材料にするとともに学生へのフィードバックの役割も果たしている。本アンケートの特徴は以下の通りである。

- ① 「履修動機について」「学生自身の授業への取り組み」「学生による教員への授業評価」「授業を受けて得たもの」「総合的評価」の5つのカテゴリーについては6つの選択肢で、「記述回答」のカテゴリーは自由記述により回答されている。
- ② アンケートは、授業開始直後の15分間で行っている。学生にとっては、「振り返り」という教育的な意義があり、教員の側としては、しっかりとした記述回答の時間を学生に保障し、よりよい改善のための資料を得ようとする意図がある。

このような授業改善アンケートを全76科目、95クラスにおいて実施した。
投与された評価票は2663件であった。

1 学生による授業改善アンケート結果の概要

数量的なデータを用いて各科目の特徴や学科全体の傾向や学生の満足度の要因分析を行っていく。

質 問 項 目	度 数	平均値
質問 1 履修動機(3つまで) (①授業内容に関心があったから ②教員に魅力があったから ③単位がとりやすそうだから ④友だちが多く履修しているから ⑤自分の専門に関係が深い分野だから ⑥幅広い教養を身につけるため ⑦先輩に勧められたから ⑧希望授業が取れなかったの仕方なく ⑨必修(あるいは免許取得に必要)だから ⑩その他)	6519	-
質問 2 欠席回数 (①4回以上 ②3回 ③2回 ④1回 ⑤皆出席)	2648	3.41
質問 3 真面目に授業参加	2644	4.28
質問 4 事前準備	2658	3.99
質問 5 発展的学習	2650	3.92
質問 6 週平均の授業時外学習時間 (①ほぼ0時間 ②1時間未満 ③1～2時間 ④2～3時間 ⑤3時間以上)	2653	2.68
質問 7 聞きやすい話し方	2652	4.47
質問 8 各回の授業内容の量が適切だった	2656	4.42
質問 9 各回の授業内容は明確だった	2647	4.43
質問 10 授業を乱す行為への対応	2648	4.50
質問 11 教科書は妥当であった	2653	4.85
質問 12 補助教材は効果的であった	2644	4.79
質問 13 板書の仕方(パワーポイントなど)	2629	4.46
質問 14 講義法以外の教授法(討論・発表など)	2647	4.73
質問 15 教員の授業準備	2640	4.60
質問 16 宿題・課題など (①多すぎる ②すこし多い ③適切である ④すこし少ない ⑤少なすぎる)	2656	3.03
質問 17 クラスの規模(受講学生数) (①多すぎる ②すこし多い ③適切である ④すこし少ない ⑤少なすぎる)	2656	3.05
質問 18 成績評価の基準が明確	2636	4.28
質問 19 授業実施教室は適切か	2662	4.58
質問 20 この授業で、自分自身が成長できた	2653	4.34
質問 21 わかりやすい授業だった	2646	4.34
質問 22 この授業を受けて満足した	2650	4.36
質問 23 知識を理解し、身につけることができた	2645	4.23
質問 24 技能や表現等を身につけることができた	2612	4.13
質問 25 問題提起や課題解決ができるようになった	2643	4.13
質問 26 主体的に学び課題に取り組む意欲が増した	2637	4.25

2. 総合的な満足度からみる要因分析

授業改善アンケートの中で、質問 22（この授業を受けて満足した）は授業に対する総合的な満足度を表す質問とみなすことができる。そこで、この質問 22 と相関の強い質問事項を洗い出し、どのような要因が総合的な満足につながるのかを調べた。その方法として質問 22 の評価を目的変数¹（従属変数）とし、次の 10 項目を説明変数²（独立変数）とした重回帰分析を行った。

		偏回帰係数	P<0.01
質問7	聞きやすい話し方	0.01	
質問8	各回の授業内容の量が適切だった	0.07	**
質問9	各回の授業内容は明確だった	0.05	**
質問10	授業を乱す行為への対応	-0.02	
質問13	板書の仕方（パワーポイントなど）	-0.02	
質問14	アクティブラーニング	0.01	
質問15	教員の授業準備	0.05	**
質問18	成績評価の基準の明確	0.00 (0.0002)	
質問20	この授業で自分自身が成長できた	0.36	**
質問21	わかりやすい授業だった	0.54	**

表 1 目的変数を質問 22 とした重回帰分析

次の 5 項目について相関の強さを表す偏回帰係数が大きい結果となった。

- ・質問 8 各回の授業内容の量が適切だった
- ・質問 9 各回の授業内容は明確だった
- ・質問 15 教員の授業準備
- ・質問 20 この授業で自分自身が成長できた
- ・質問 21 わかりやすい授業だった

質問 20、21 の項目については例年相関が強い項目として挙げられている。他の 3 項目と比較しても数値が大きい（相関が強い）。これら 2 つの要件を筆頭に上記 5 項目が秀でた授業が学生の満足度を上げているといえる。

¹ 目的変数：他の変数によって「説明される」変数のこと

² 説明変数：目的変数を「説明する」変数のこと

今回の質問 22「この授業を受けて満足した」に対する評価の平均値は 4.36 であった。また平均値 4.5 以上のクラス（授業）が 54 クラス（全体の 55.7%）あり、学生の評価が高いクラスが多い。各クラスにおける質問 22 の平均値の分布をヒストグラムで示した図 1 から読み取ることができる。

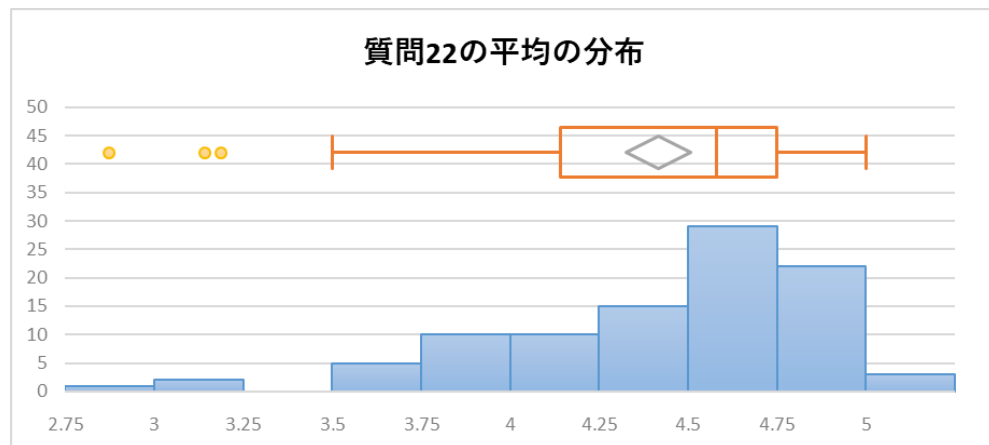


図 1 質問 22 の平均値でみたクラスのヒストグラム

また、質問 22 の平均値によって次のようにクラスを 4 つに分類した。

平均	3.5未満	3.5～4.0	4.0～4.5	4.5以上
クラス数（実数）	4	15	25	54

表 2 平均値をカテゴリーとして分類したクラス数

「4.5 以上」、「4.0～4.5」のカテゴリーでは、登録者 25 名以下のクラス規模の小さいものが 60%以上と多いものの、相関行列の数値は低く、相関はないに等しいという結果であった。下記の表 3 の散布図でも、受講者数の少ない授業は平均値が高いが、明らかな傾向はみられない。

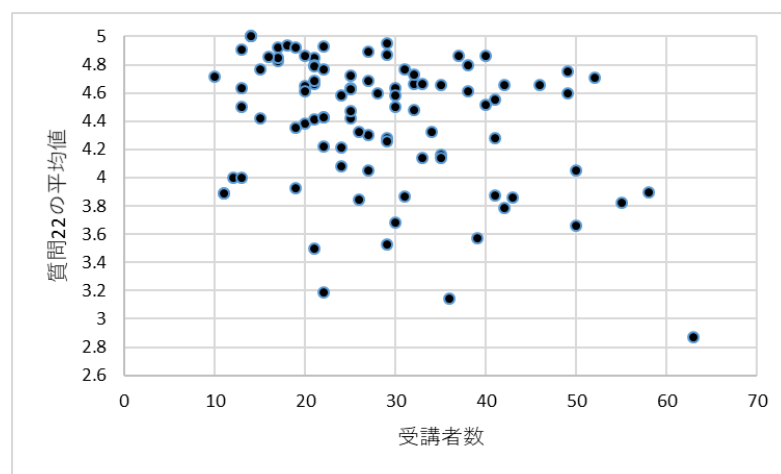
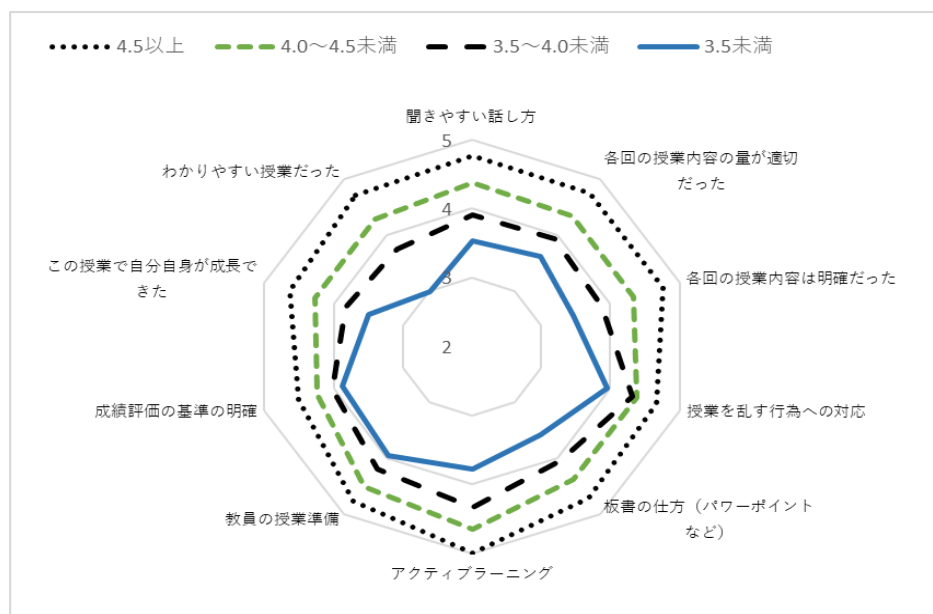


表 3 各授業の受講者数と質問 22 の平均値の散布図

表2で分類した4つのカテゴリー（3.5未満、3.5～4.0、4.0～4.5、4.5以上）に属するクラス（授業）において表1に挙げた10項目のそれぞれの平均値をレーダーチャートに表示した。



平均値 4.0～4.5 や 4.5 以上のグループでは、均等に広がった多角形を描いているのに対し、3.5～4.0、3.5 未満のグループでは、少し形が崩れた。カテゴリー別の特徴として他に次のようなものがある。

□3.5 未満のグループ

- ・項目全体にわたって比較的评价が低い
- ・「質問 21 わかりやすい授業だった（2.98）」の評価が特に悪い。

□3.5～4.0 未満のグループ

- ・3.5 未満のグループほどグラフの形はいびつではないがレーダーチャートの輪は小さめ（評価が低め）である。「質問 10 授業を乱す行為への対応（4.32）」は上のカテゴリ（4.0～4.5）とほぼ同じ評価値であった。

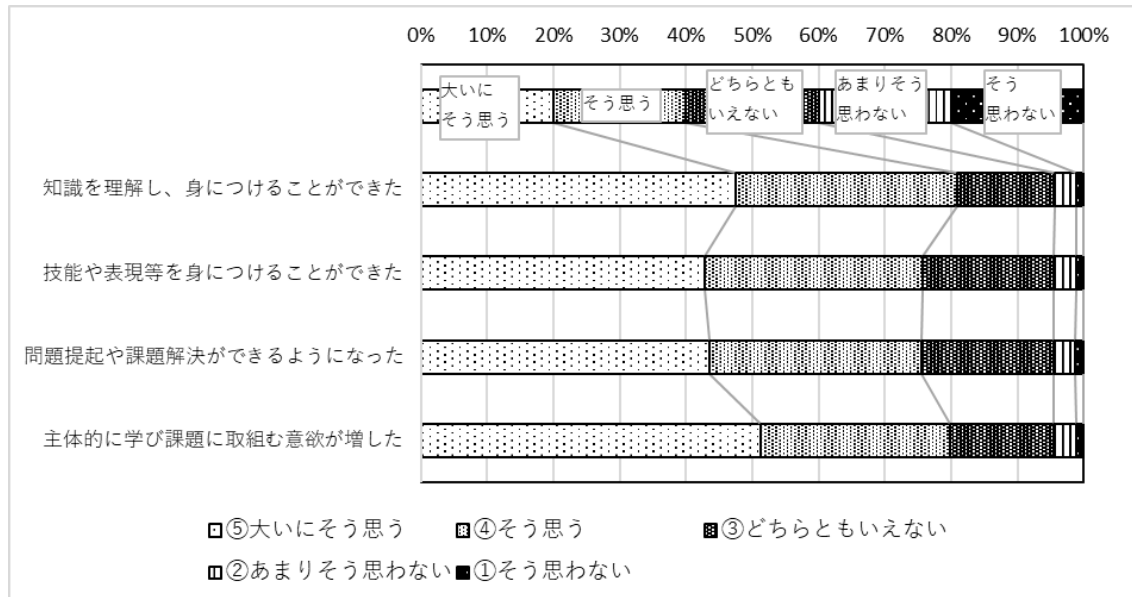
□4.0～4.5 未満のグループ

- ・項目全体にわたって評価が高い。特に「質問 14 アクティブラーニング（4.65）」の評価値が高い。

□4.5 以上のグループ

- ・項目全体にわたって評価が高い。特に「質問 14 アクティブラーニング（4.99）」の評価値が高い。

IV学修成果の到達度（自己評価）



今年度より、学修成果につながる各科目の到達目標について学生に自己評価してもらった。ルーブリックの導入とともに、授業で得られる「知識・理解」「技能・表現」「思考・判断」「意欲・関心」の4項目について、学生自身が「できるようになった」かそうでないかを評価したものである。

今回の結果では、「知識・理解」「意欲・関心」の項目では、「⑤大いにそう思う」「④そう思う」と答えた肯定的評価が80%を超えているものの、「技能・表現」「思考・判断」の項目で76%と少し下がる。そのぶん、「③どちらともいえない」が多くなり、「②あまりそう思わない」「①そう思わない」の割合は4項目で差はない。

「②あまりそう思わない」「①そう思わない」に着目すると、回答が集中している授業が浮かび上がってくる。その授業のもつ目標と学生の理解や意欲の引き出し方など、工夫が必要だと思われる。

3 自由記述による評価（改善点を中心に）

自由記述による授業評価は、①授業の良い点、②改善してほしい点、③教員が用意した質問の3つの設問から構成されている。数値では拾えない学生の声を集めることができるのが自由記述評価の長所・利点といえる。

質問27の回答からは、授業に対する具体的な良かった点が多く挙げられている。映像教材の使用や、実生活につなげた話など、学生の興味・関心を抱く工夫がなされており、それが授業の理解につながっている。

リベラルアーツの授業、オーラルの授業、キリスト教に関連する授業では、総じて「楽しい」という言葉が多く、コメントには具体的な理由も多く述べられていた。

質問28の回答からは、学生が授業中に気になったことや教員への要望としてのコメントである。前年度に続き「なし」「特になし」の文言が減り、より積極的な授業改善への学生からの提案がみられることから、授業に対し積極性が高まっているととれる。前回みられた成績のつけ方に対する不満や提案に関するコメントが、ほとんどみられないことから、改善したと考えられる。授業の進め方や教材については引き続き改善を求める声が多い。また、映像教材の効果的な活用やディスカッション、アクティブラーニングを要望する声が相変わらず多い。FD委員会の活動として、授業改善にさらに積極的に動くことが求められる。

おわりに

授業改善アンケートに協力してくれた教員の方々や学生の皆さま、また関係部署の皆さま、ご協力ありがとうございました。

アンケート調査の結果をより有意義にしていくために質問事項の見直しを随時行い、フィードバックを効果的、効率的に行えるよう工夫するとともに、また関係部署へのスムーズな連携に取り組みたいと思います。々の教員の授業改善の材料となり、学部の教育力の向上に繋がることで、学生の修学意欲を高める役割を担っていることを期待いたします。

質問 1 この授業を履修した動機を最も適切なものを3つ選択して下さい。

- ①授業内容に関心があったから
- ②教員に魅力があったから
- ③単位がとりやすそうだから
- ④友だちが多く履修しているから
- ⑤自分の専門に関係が深い分野だから
- ⑥幅広い教養を身につけるため
- ⑦先輩に勧められたから
- ⑧希望授業が取れなかったので仕方なく
- ⑨必修（あるいは免許取得に必要）だから
- ⑩その他

I.学生自身の授業への取組（質問2～6）

質問 2 授業全体を通じての欠席回数は何回くらいですか。

- ① 4回以上
- ② 3回
- ③ 2回
- ④ 1回
- ⑤ 皆出席

質問 3 私語・居眠りなどせずに真面目に授業に参加した。

- ① そう思わない
- ② あまりそう思わない
- ③ どちらともいえない
- ④ そう思う
- ⑤ 大いにそう思う

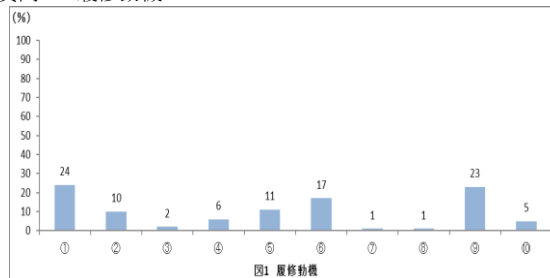
質問 4 この授業の履修にあたって十分な準備ができていた（どのような授業か調べて履修したか、自分の学力レベルにあっているかを確認したか、など）

- ① そう思わない
- ② あまりそう思わない
- ③ どちらともいえない
- ④ そう思う
- ⑤ 大いにそう思う

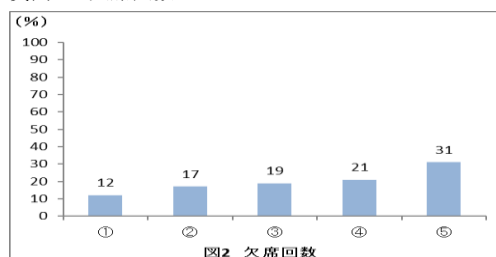
質問 5 授業をきっかけにして自分自身で発展的な学習をした

- ① そう思わない
- ② あまりそう思わない
- ③ どちらともいえない
- ④ そう思う
- ⑤ 大いにそう思う

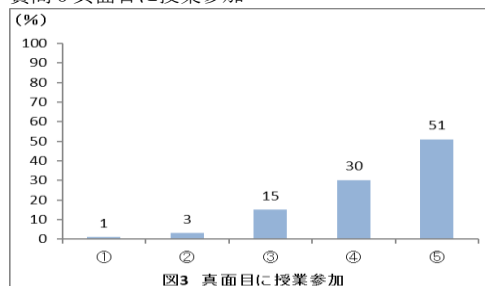
質問 1 履修動機



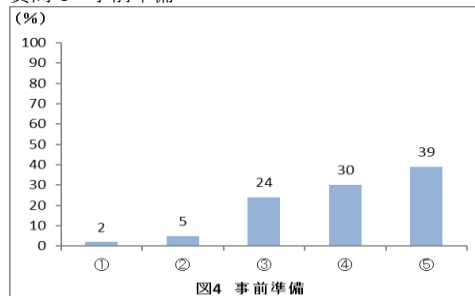
質問 2 欠席回数



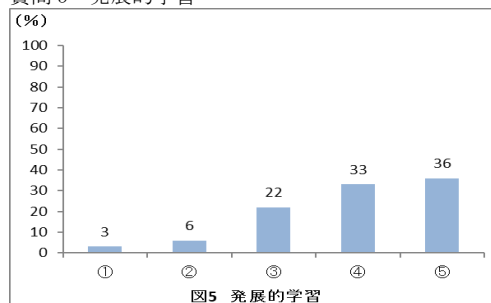
質問 3 真面目に授業参加



質問 4 事前準備



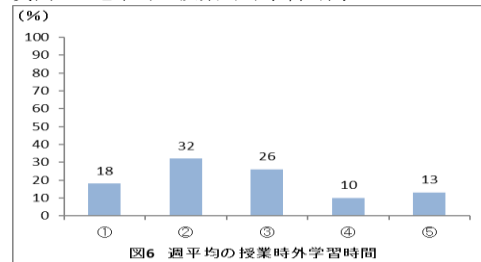
質問 5 発展的学習



質問 6 この授業に関連して、授業時以外に学習した時間（平均して1週間で）

- ① ほぼ0時間
- ② 1時間未満
- ③ 1～2時間
- ④ 2～3時間
- ⑤ 3時間以上

質問 6 週平均の授業時外学習時間

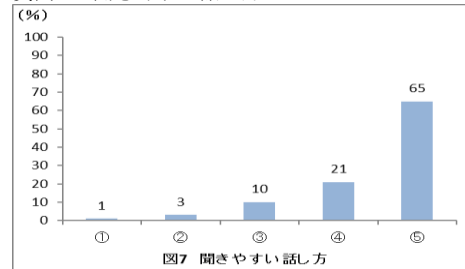


Ⅱ. 学生による教員への授業評価（質問 7～19）

質問 7 聞きやすい話し方だった（スピード・音量・マイクなども含む）

- ① そう思わない
- ② あまりそう思わない
- ③ どちらともいえない
- ④ そう思う
- ⑤ 大いにそう思う

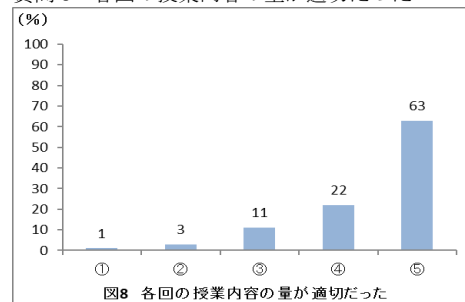
質問 7 聞きやすい話し方



質問 8 各回の授業内容の量が適切だった

- ① そう思わない
- ② あまりそう思わない
- ③ どちらともいえない
- ④ そう思う
- ⑤ 大いにそう思う

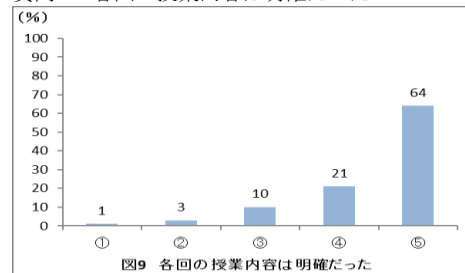
質問 8 各回の授業内容の量が適切だった



質問 9 各回の授業内容は明確だった

- ① そう思わない
- ② あまりそう思わない
- ③ どちらともいえない
- ④ そう思う
- ⑤ 大いにそう思う

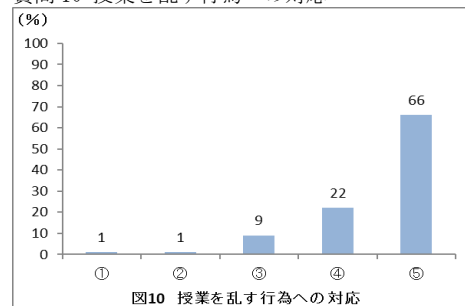
質問 9 各回の授業内容は明確だった



質問 10 教員は授業を乱す行為（私語・携帯電話・メール・居眠り・中座等）に対して適切な対応をした

- ① そう思わない
- ② あまりそう思わない
- ③ どちらともいえない
- ④ そう思う
- ⑤ 大いにそう思う

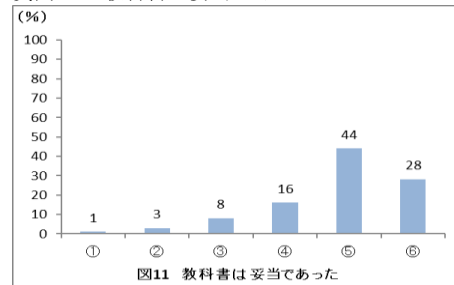
質問 10 授業を乱す行為への対応



質問 11 教科書（難易度・使用頻度など）は妥当であった

- ① そう思わない
- ② あまりそう思わない
- ③ どちらともいえない
- ④ そう思う
- ⑤ 大いに思う
- ⑥ 質問がこの授業には該当しない

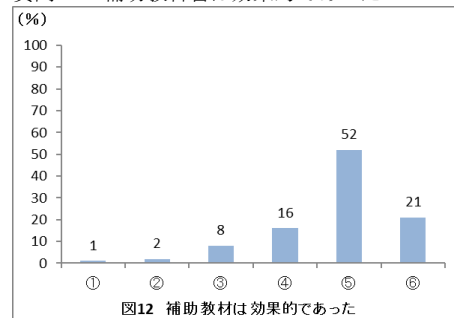
質問 11 教科書は妥当であった



質問 12 補助教材（授業プリント・視聴覚教材）は効果的であった

- ① そう思わない
- ② あまりそう思わない
- ③ どちらともいえない
- ④ そう思う
- ⑤ 大いに思う
- ⑥ 質問がこの授業には該当しない

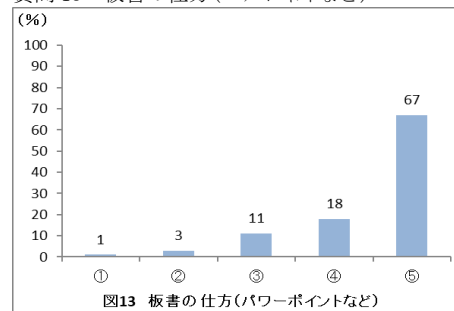
質問 12 補助教科書は効果的であった



質問 13 板書の仕方（あるいはパワーポイントなど）は適切だった

- ① そう思わない
- ② あまりそう思わない
- ③ どちらともいえない
- ④ そう思う
- ⑤ 大いに思う

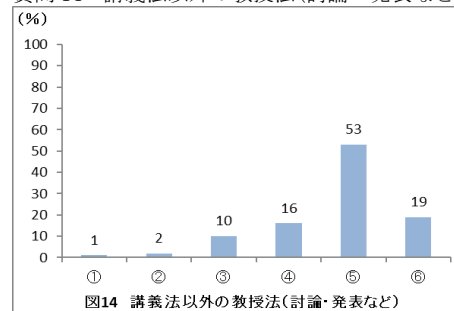
質問 13 板書の仕方(パワーポイントなど)



質問 14 教員は説明中心な講義法以外の教授法（討論・発表など）を必要に応じて適切に用いていた

- ① そう思わない
- ② あまりそう思わない
- ③ どちらともいえない
- ④ そう思う
- ⑤ 大いに思う
- ⑥ 質問がこの授業には該当しない

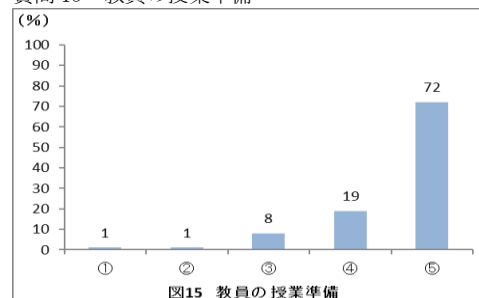
質問 14 講義法以外の教授法(討論・発表など)



質問 15 教員は授業の準備を周到に行っていた

- ① そう思わない
- ② あまりそう思わない
- ③ どちらともいえない
- ④ そう思う
- ⑤ 大いに思う

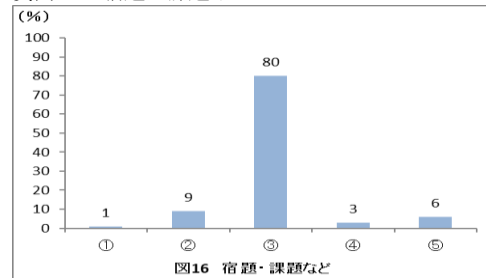
質問 15 教員の授業準備



質問 16 宿題・課題など授業外に必要な学習の時間や量は適切だったか

- ①多すぎる
- ②すこし多い
- ③適切である
- ④すこし少ない
- ⑤少なすぎる

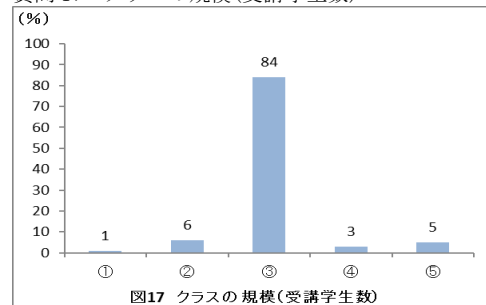
質問 16 宿題・課題など



質問 17 クラスの規模（受講学生数）は適切だったか

- ①多すぎる
- ②すこし多い
- ③適切である
- ④すこし少ない
- ⑤少なすぎる

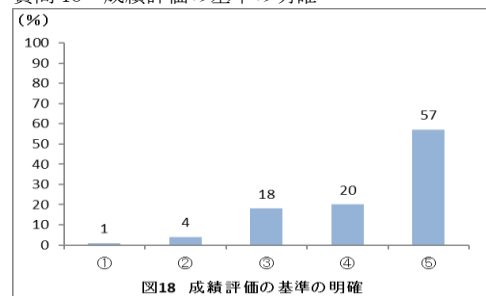
質問 17 クラスの規模(受講学生数)



質問 18 成績評価の基準を明確に示していたか

- ①そう思わない
- ②あまりそう思わない
- ③どちらともいえない
- ④そう思う
- ⑤大いにそう思う

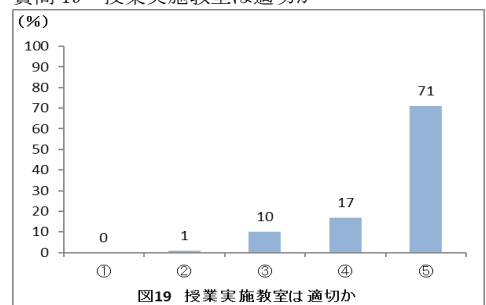
質問 18 成績評価の基準の明確



質問 19 授業実施教室（広さ・明るさ・設備・視聴覚機器の配置）は適切であったか。

- ①そう思わない
- ②あまりそう思わない
- ③どちらともいえない
- ④そう思う
- ⑤大いにそう思う

質問 19 授業実施教室は適切か

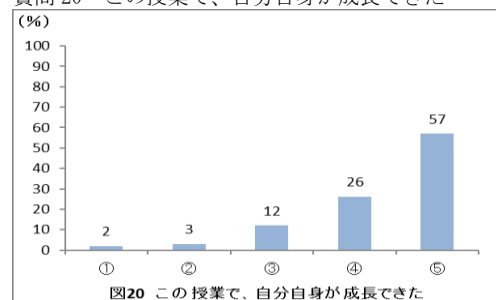


Ⅲ.授業を受けて得たもの（質問20～22）

質問 20 この授業で、自分自身が成長できた

- ①そう思わない
- ②あまりそう思わない
- ③どちらともいえない
- ④そう思う
- ⑤大いにそう思う

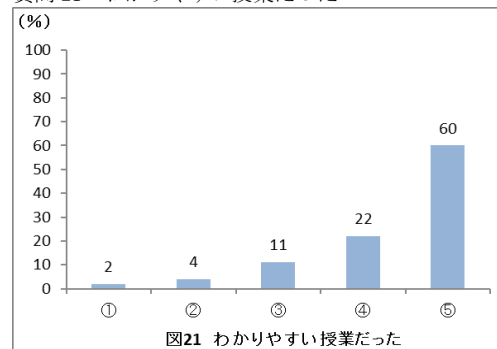
質問 20 この授業で、自分自身が成長できた



質問 21 わかりやすい授業だった。

- ① そう思わない
- ② あまりそう思わない
- ③ どちらともいえない
- ④ そう思う
- ⑤ 大いに思う

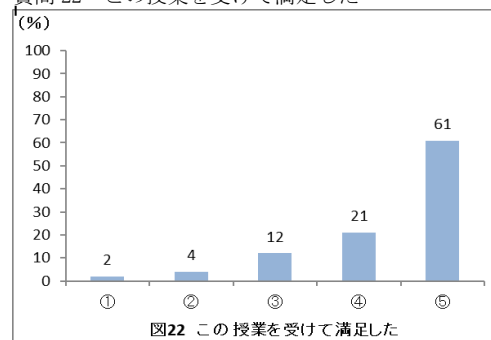
質問 21 わかりやすい授業だった



質問 22 この授業を受けて満足した

- ① そう思わない
- ② あまりそう思わない
- ③ どちらともいえない
- ④ そう思う
- ⑤ 大いに思う
- ⑥ 質問がこの授業に該当しない

質問 22 この授業を受けて満足した

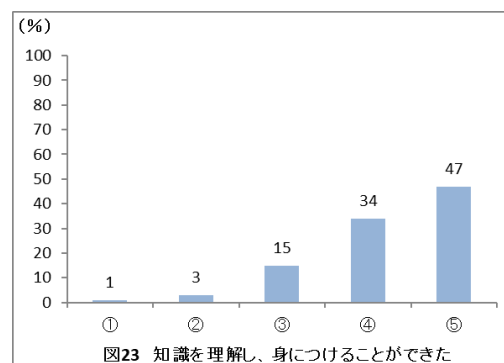


IV.学修成果の到達度（質問 2 3 ～ 2 6）

質問 23 知識を理解し、身につけることができた

- ① そう思わない
- ② あまりそう思わない
- ③ どちらともいえない
- ④ そう思う
- ⑤ 大いに思う

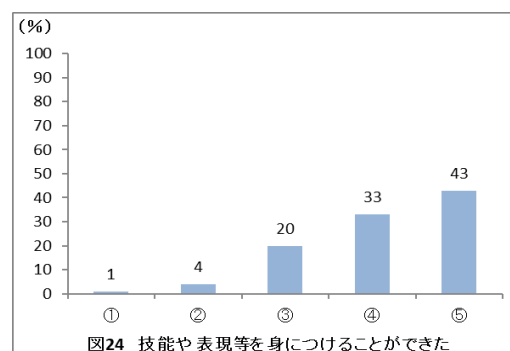
質問 23 知識を理解し、身につけることができた



質問 24 技能や表現等を身につけることができた

- ① そう思わない
- ② あまりそう思わない
- ③ どちらともいえない
- ④ そう思う
- ⑤ 大いに思う

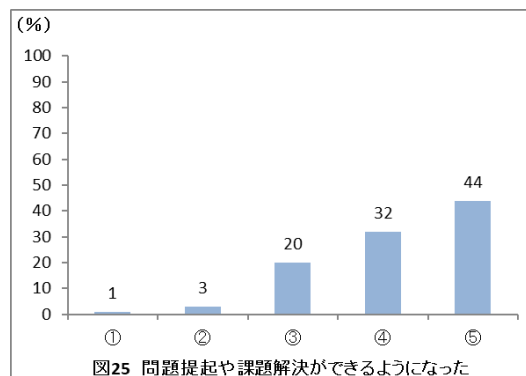
質問 24 技能や表現等を身につけることができた



質問 25 問題提起や課題解決ができるようになった

- ① そう思わない
- ② あまりそう思わない
- ③ どちらともいえない
- ④ そう思う
- ⑤ 大いに思う

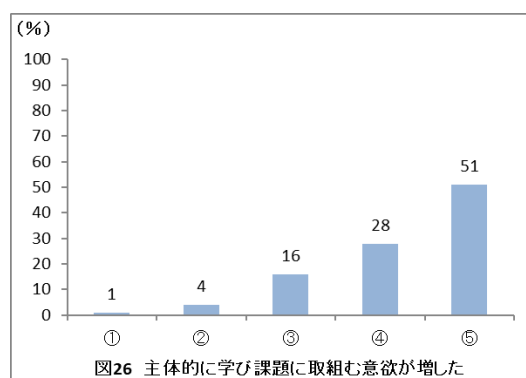
質問 25 問題提起や課題解決ができるようになった



質問 26 主体的に学び課題に取り組む意欲が増した

- ① そう思わない
- ② あまりそう思わない
- ③ どちらともいえない
- ④ そう思う
- ⑤ 大いに思う

質問 26 主体的に学び課題に取り組む意欲が増した



沖縄キリスト教学院大学 授業改善アンケート

このアンケートは、沖縄キリスト教学院大学の授業を改善し、さらに充実させることを目的に行われます。アンケートは、適切に処理されたうえで各教員に配布され、各教員が生データを見ることはありませんのであなたの成績評価に影響することはありません。大学を構成する重要な一員である学生として、皆さん自身が大学教育をより良いものにするという意識のもとに、率直かつ責任を持って回答して下さい。集計されたデータは、本学 HP で公表され、全学生・教職員が確認できます。また、教員からの全般的な応答も確認できます。他の学生の授業履修の参考材料にもなりますので責任を持った記述をお願いします。

<履修動機についての質問>

質問 1	この授業を履修した動機を最も適切なものを3つ選択して下さい。	選択肢
①授業内容に関心があったから	②教員に魅力があったから	1 2
③単位がとりやすそうだから	④友だちが多く履修しているから	3 4
⑤自分の専門に関係が深い分野だから	⑥幅広い教養を身につけるため	5 6
⑦先輩に勧められたから	⑧希望授業が取れなかったので仕方なく	7 8
⑨必修（あるいは免許取得に必要）だから	⑩その他	9 10

<数値による評価>

以下の項目に対して、あなたにとって5段階のどの評価であるか、評価欄のあてはまる数字に○をつけて下さい。

- ①そう思わない ②あまりそう思わない ③どちらともいえない ④そう思う ⑤大いにそう思う
⑥質問がこの授業には該当しない

I この授業へのあなたの取り組みについて、以下の項目にどの程度当てはまりますか。	評価欄
質問 2 授業全体を通じての欠席回数は何回くらいですか ①4回以上 ②3回 ③2回 ④1回 ⑤皆出席	1 2 3 4 5
質問 3 私語・居眠りなどせずに真面目に授業に参加した	1 2 3 4 5
質問 4 この授業の履修にあたって十分な準備ができていた（どのような授業が調べて履修したか、自分の学力レベルにあっているかを確認したか、など）	1 2 3 4 5
質問 5 授業をきっかけにして自分自身で発展的な学習をした	1 2 3 4 5
質問 6 この授業に関連して、授業時以外に学習した時間（平均して1週間で） ①ほぼ0時間 ②1時間未満 ③1～2時間 ④2～3時間 ⑤3時間以上	1 2 3 4 5

II この授業の進め方などに関連して、以下の項目にどの程度当てはまりますか。	評価欄
質問 7 聞きやすい話し方だった（スピード・音量・マイクなども含む）	1 2 3 4 5
質問 8 各回の授業内容の量が適切だった	1 2 3 4 5
質問 9 各回の授業内容は明確だった	1 2 3 4 5
質問 10 教員は授業を乱す行為（私語・携帯電話・メール・居眠り・中座等）に対して適切な対応をした	1 2 3 4 5
質問 11 教科書（難易度・使用頻度など）は適切であった	1 2 3 4 5
質問 12 補助教材（授業プリント・視聴覚教材）は効果的であった	1 2 3 4 5
質問 13 板書の仕方（あるいはパワーポイントなど）は適切だった	1 2 3 4 5
質問 14 教員は説明中心な講義法以外の教授法（討論・発表など）を必要に応じて適切に用いていた	1 2 3 4 5
質問 15 教員は授業の準備を周到に行っていた	1 2 3 4 5
質問 16 宿題・課題など授業外に必要な学習の時間や量は適切だったか ①多すぎる ②すこし多い ③適切である ④すこし少ない ⑤少なすぎる	1 2 3 4 5
質問 17 クラスの規模（受講学生数）は適切だったか ①多すぎる ②すこし多い ③適切である ④すこし少ない ⑤少なすぎる	1 2 3 4 5
質問 18 成績評価の基準を明確に示していたか	1 2 3 4 5
質問 19 授業実施教室（広さ・明るさ・設備・視聴覚機器の配置）は適切であったか	1 2 3 4 5

Ⅲ 総合的に見て、この授業は以下の項目にどの程度あてはまりますか。		評価欄				
質問 20	この授業を通じて、自分自身が成長できた	1	2	3	4	5
質問 21	わかりやすい授業だった	1	2	3	4	5
質問 22	この授業を受けて満足した	1	2	3	4	5

Ⅳ 学修成果の到達度の自己評価		評価欄				
この授業では、みなさんが卒業までに獲得する力（＝学修成果）につながる「到達目標」があります。その到達目標において、以下の項目を自己評価してください。該当しない項目については「①そう思わない」でも構いません。						
①そう思わない ②あまりそう 思わない ③どちらとも いえない ④そう思う ⑤大いに そう思う						
質問 23	この授業内で説明された知識を理解し、身につけることができた。（知識・理解）	1	2	3	4	5
質問 24	ルーブリックに示されている技能や表現等を身につけることができた。（技能・表現）	1	2	3	4	5
質問 25	この授業で学習した知識や技能を活用して、あなた自身や周囲の、問題提起や課題解決ができるようになった。（思考・判断）	1	2	3	4	5
質問 26	この授業の分野に対する関心が高まり、自ら主体的に学ぶ意欲、または課題に取り組む意欲が増した。（意欲・関心）	1	2	3	4	5

<記述による評価>

みなさん自身が授業をより良いものにするという意識のもと、率直かつ責任を持って記入して下さい。みなさんの回答は、教員が読み、授業改善の参考にします。無責任な誹謗中傷は厳に慎み、真摯な回答をお願いします。もちろん成績にはいっさい影響しません。

質問 27 この授業で良いと思ったことがあれば書いて下さい。

質問 28 この授業で改善すべきだと思った点があれば、実現可能な改善案を具体的に書いて下さい。

科目名： _____ 学籍番号： _____ 学年 _____ 性別（男 女） 入試区分（一般 推薦 AO） _____